

報第42号

公益財団法人かしわざき振興財団経営状況報告書

令和6年（2024年）9月5日提出

柏崎市長 櫻 井 雅 浩

令和 6 （ 2 0 2 4 ） 事業年度
事業計画及び予算

1 令和6年度の経営方針について

(1) はじめに

令和5年6月に理事、監事及び評議員の改選が行われ、現体制の3期目がスタートしました。

令和5年度の利用状況は、全体でコロナ禍前の8割程度まで戻りました。スポーツ施設及び文化施設では、通常どおり大会や事業が開催されました。ゴールデンウィーク明けから新型コロナウイルス感染症が第5類へ移行したことにより、観光施設の夏季営業は大変な賑わい^{にぎ}をみせ、海洋センターでは飲食、宿泊ともに急激な戻りで予約を断る場面もありました。指定管理1年目の西山自然体験交流施設は、県内外から多くのキャンパーの利用がありました。

中間期の決算見込みでは、昨年度に引き続き光熱費の高騰や物価高の影響もあり、財団全体で7,800万円弱のマイナスでしたが、市当局から光熱費高騰による影響額を支援していただいたことにより、決算見込みは、1,200万円のマイナスまで縮小すると思われます。

本年1月1日に発生した能登半島地震により、アルフォーレは外構部と建物の一部、産業文化会館は外構部と舞台機構の一部に被害がありました。3月中に一部修理を終えた箇所もありますが、新年度に入ってから修繕も予定されています。利用に支障もありますが、キャンセル等はなく予定どおり利用していただけます。一方、スポーツ施設は、佐藤池野球場に大きな被害があり、4月末からの供用開始に向け工事を実施しました。その他は大きな被害はないと認識していましたが、駅前公園テニスコートにおいて地震後しばらくしてから被害が判明し、復旧工事等については、現在市当局と協議中です。

(2) 今年度の主な取組について

令和6年度は、海洋センターにおいて5年間の指定管理が始まります。令和5年度収益(2月末時点)がコロナ禍前の73%でしたので、1年目からそれを超える収益を目標とします。この目標を達成するために、臨時職員等の増員に伴う人件費の増加や物価高を考慮し、各種料金の見直しを行うとともに、インターネット予約の強化を図り、集客と収益の増加に努めます。

スポーツ施設と産業文化会館は、令和7年度に次期指定管理の更新を控えています。令和6年度中に費用増加の大きな要因である最低賃金の上昇や物価高騰による影響額を積算し、市当局に対し指定管理料の増額協議の申入れをしたいと考えています。

スポーツ施設では、新規事業としてカーリング大会と3つの体験会を計画しています。アルフォーレにおいては、劇団四季のファミリーミュージカル及び松竹大歌舞伎を目玉事業として開催します。西山ふるさと公苑では、実行委員会事業のほかに、初めてのパンフェスの開催が6月に決まりました。海洋センター利用のスポーツ合宿は、コロナ禍前と同程度の予約状況です。今夏は、アクアパーク50mプール及び佐藤池野球場において多くの学校及びクラブが練習をする予定です。このほか、各施設で計画されている各種事業を予定どおり開催し、教室や講座の参加状況が令和5年度以上に回復すればコロナ禍前の状況によりやく戻ります。

市の令和6年度予算では、スポーツ施設においては、総合体育館トレーニング室の機器の部分入替え及びエントランスホール照明のLED化並びに佐藤池野球場ト

イレの洋式化などが予定されています。産業文化会館では老朽化が進んでいる空調ドレン管と冷温水発生機の修繕が、海洋センターでは内装の一部と空調設備の修繕などが予定されています。臨時休館が必要な施設は、担当課と連絡を取り合いながら利用者に配慮して対応していきます。

組織マネジメントに関しては、今回の定期人事異動で、3名を新所長に昇進させ、その中で初めての女性所長を配置しました。今後も女性活躍の推進を図っていきます。また、将来の幹部候補として4名を代理に昇進させ、次世代につなぐための準備を進めていきます。新採用職員は、大卒1名、高卒2名、社会人経験者2名を採用しました。さらに、有期契約職員として雇用している障がい者1名を正規職員へと転換します。毎年定年退職者が出る中で、若い人材の採用と再雇用職員の活用を図りながら、人材確保に努めていきます。

(3) 財政状況について

全体的に収入は回復したものの、最低賃金の上昇や物価高騰の影響により令和5年度もマイナス決算になる見込みです。特に、公益事業のスポーツ施設はマイナスが大きく、スポーツ教室の参加人数の減少などが主な要因です。収益事業の海洋センター及び雪割草の湯の収入は、大幅に改善しましたが、物価高騰による費用の増加が響き、財政的には厳しい状況です。

令和6年度の予算編成は、昨年度同様に電気・ガス料金を令和3年度実績で積算し、財団全体では約170万円のマイナス予算です。予算規模としては、コロナ禍前の令和元年度並みまで戻ることを想定しています。令和6年度も様々なモノが高騰すると言われていきますので、より一層利用促進と費用縮減に取り組んでいきます。

昨年5月から利用が戻り始め、令和6年度は感染症の影響なくスタートが切れました。この1年は、大切な年になりますので、適切な施設の維持管理及び市民サービスの向上に努めていきます。

2 令和6年度 事業概要

(1) 公1（公益目的事業）

ア 健康・スポーツ振興事業

子どもから高齢者まで、誰もが気軽にスポーツや運動に取り組む機会を提供し、多くの市民の健康づくりや生きがいに貢献します。

少子高齢化、人口減少及び多様化する利用者ニーズに対応するため、市場調査及び研修に取り組みます。

(ア) 各種スポーツ教室、競技会などの実施

a スポーツ教室

総合体育館、アクアパーク及びスポーツハウスにおいて、市民のスポーツ技能向上や健康増進を図るために各種スポーツ教室を実施します。

<主な教室>

- | | | | |
|-----------|----------------|---------|------------|
| ・各種フィットネス | ・ヨガ | ・水中歩行 | ・フィギュアスケート |
| ・太極拳 | ・体幹（コア）運動 | ・親子水泳 | ・カーリング |
| ・フラダンス | ・タヒチアンダンス | ・アクアビクス | ・硬式テニス |
| ・シニアスポーツ | ・ジュニアヒップホップダンス | ・クラス別水泳 | |
| ・ラージボール卓球 | ・各種体操 | | |

b 競技会等

総合体育館、荒浜野球場及びアクアパークにおいて、競技会や大会などを主催又は共催により開催し、市民や選手の体力及び競技力の向上とスポーツの普及を図ります。

＜主な競技会・大会＞

- ・第22回小学生（3・4年生）ティール大会（主催）
- ・第14回かしわざき振興財団旗争奪柏崎ナイター野球大会（主催）
- ・第3回かしわざき振興財団旗カップ争奪柏崎壮年ナイター野球大会（主催）
- ・第22回小学生室内ティール大会（主催）
- ・第23回室内グラウンドゴルフ大会（主催）
- ・第18回柏崎アクアパーク水泳記録会（主催）
- ・第7回えちゴンカップ柏崎アクアパーク水球競技大会（共催）
- ・第11回全日本ジュニア（U17）水球競技選手権大会（共催）

c イベント、講習会等

総合体育館及びアクアパークにおいて、各種イベントの開催や講習会を実施することにより、市民にスポーツの交流や啓発及び振興を図ります。

＜主なイベント、講習会＞

- | | |
|--------------------|--------------|
| ・バドミントン交流会（年2回） | ・親子運動あそび体験会 |
| ・ソフトバレーボール交流会（年2回） | ・親子水泳体験会【新規】 |
| ・ラージボール卓球交流会 | ・こどもの日イベント |
| ・ラケットテニス交流会 | ・アクアパーク夏の感謝祭 |
| ・高校バドミントン交流会 | ・アクアパーク冬の感謝祭 |
| ・モルック交流会【新規】 | ・スケート団体指導 |
| ・トランポリン体験会（年2回） | ・カーリング大会【新規】 |
| ・地域向け健康推進プログラム | ・親子ヨガ体験会【新規】 |
| ・トレーニング相談 | |

（イ）スポーツ施設の管理運営（貸与）

市民や競技団体などから安心・安全に利用してもらうため、施設やトレーニング機器等の適正管理を行うとともに、接遇など利用者サービスの向上に一層努めながら施設の提供を行います。

さらに、これらの施設を活用し、行政と連携を図りながら合宿誘致など市外県外からの利用も推進していきます。

＜市スポーツ施設 15施設＞

- | | |
|-------------|----------------|
| ・柏崎市総合体育館 | ・新潟県立柏崎アクアパーク |
| ・佐藤池野球場 | ・柏崎市スポーツハウス |
| ・佐藤池第2野球場 | ・海岸公園運動場（少年広場） |
| ・佐藤池サッカーコート | ・柏崎市陸上競技場 |
| ・柏崎市荒浜運動場 | ・柏崎市武道館 |
| ・西山総合体育館 | ・白竜公園テニスコート |
| ・西山総合グラウンド | ・駅前公園テニスコート |
| ・西山野球場 | |

（ウ）市からの受託事業

a パワーリハビリ事業（アクアパーク）【継続】

高齢者の健康の維持・管理のため介護予防事業を市と協働して取り組みま

す。また、トレーニング施設の有効活用を図るため、天候を気にせず気軽にできる有酸素運動を市民に広くPRし、市民の健康増進に努めます。

b 学校水泳授業受託事業（アクアパーク）【継続】

令和6年度は、荒浜小学校が加わり、枇杷島小学校、第一中学校、第三中学校及び東中学校の計5校の水泳授業が予定されています。市や各学校と連携し、安心して安全な授業が実施されるように努めます。

(エ) 自主事業

アクアパークのアイスリンク供用期間に企業などの広告を募集、作成し、リンクサイトに設置して広告料を徴収します。

〈広告の規格〉

仕様：アルミ複合版	料金：掲出料：60,000円、1シーズン（税込み）
カットシート（カラー）	製作費：40,000円（作成時のみ、税込み）
縦1.2m×横2.4m	

イ 文化振興事業

(ア) 芸術文化活動普及振興のための主催事業の実施

a アルフォーレ

地域密着型による文化事業を中心に、質の高い各事業を継続するとともに安心・安全で快適な施設運営を維持します。

また、市民が気軽に集える施設として、市民参加を前提としたパブリックイベント事業を継続しつつ、地域の魅力発信事業にも配慮しながら、市民の誇れる施設を目指して新たな事業に取り組みます。

＜主な主催・共催事業＞

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| ・市民文化活動支援事業 | ・松竹大歌舞伎 |
| ・NHK公開収録（共催） | ・アルフォーレ特選寄席 |
| ・劇場広場イベント | ・小中学生音楽鑑賞会「TOKI 弦楽四重奏団」 |
| ・NSTめざましクラシックス（共催） | ・ピアノリレーコンサート |
| ・小林愛実ピアノリサイタル | ・子どもステージフェスティバル |
| ・国際音楽交歓コンサート（共催） | ・Fresh Artist Concert |
| ・劇団四季ファミリーミュージカル（共催） | ・ロビーコンサート |
| ・池辺晋一郎 音楽の不思議 | ・ピアノ体験 |

b 産業文化会館

冬季閑散期を活用した演劇フェスティバルなどの事業を開催します。あわせて、演劇フェスティバルは第30回となるため、記念講演会を実施することで地域の活性化及び市民文化の向上に努めます。

また、市内の文化団体等との共催事業を開催し、地域の文化振興と利用促進を目指します。

＜主な主催・共催事業＞

- | | |
|-------------------|---------------------|
| ・第30回柏崎演劇フェスティバル | ・柏崎演劇フェスティバル記念文化講演会 |
| ・フリーマーケット&参加型イベント | ・柏崎トレインアトラクション（共催） |

(イ) 歴史、文化等の理解を深め、学術、教育に資する展示や体験活動事業の実施

a アルフォーレ

芸術文化活動の普及・振興を図るために体験活動などの事業を実施します。

＜主な体験活動事業＞

- ・ 弦楽、合唱 見学体験会
- ・ ピアノ演奏体験
- ・ バックステージツアー

b 産業文化会館

体験活動事業の各種教室を開講し、市民に芸術文化などの教授と啓発を図ります。

＜カルチャー教室＞

- ・ 初めての寄せ植え教室
- ・ クラフトバンド教室
- ・ かぎ針編み初心者教室
- ・ ルーシーダットン
- ・ 書道教室

(ウ) 文化施設の管理運営（貸与）

市民や文化団体等の利用促進を図るため、附属設備を含めた施設利用を希望する方については、舞台専門スタッフを配して適切な助言と技術提供を行います。また、施設利用に関する事務手続や問合せについては、受付専門の職員を配置して、懇切丁寧な接遇及び案内に努めていきます。

＜文化関連施設＞

- ・ 柏崎市文化会館アルフォーレ
- ・ 柏崎市産業文化会館

ウ 観光振興事業

観光レクリエーションの振興に資するための環境整備や施設の管理運営（貸与）

(ア) 海浜公園駐車場

番神・東の輪海水浴場に隣接する海浜公園駐車場の環境整備及び管理を行い、海水浴客の誘客を図ります。

(イ) 西山ふるさと公苑

西山町地域の重要施設として、道の駅の機能をいかしながら、常に賑わいのある施設を目指し、人々が交流する機会を提供します。また、各実行委員会と連携して地域の振興と賑わいの創出を図ります。

貸館については、施設の特色をいかした活用方法の提案などを積極的にPRすることで稼働率の上昇を図ります。一方、広報活動については、ホームページやSNSの活用で広域にわたり施設及びイベントのPRを行うとともに、他の道の駅とも協働することで地域の方はもとより、市外の方にも愛着を感じてもらえる施設を目指します。

＜主なイベント・体験事業＞

- ・ 西山さくらまつり
- ・ 西山ふるさと公苑賑わいづくり「軽トラック市」年3回
- ・ にしやま新そば祭り
- ・ にしやまふるさと祭り
- ・ かしわざきの四季写真展
- ・ パンフェスタ
- ・ 夏休み子ども体験教室
- ・ 西山クラフトビールまつり
- ・ クリスマスイルミネーション
- ・ 書き初め教室
- ・ 痴娯の家サテライト展示
- ・ つるし雛^{びな}かざり

(ウ) 痴娯の家

郷土玩具のコレクションを柏崎市の観光資源の一つとして、財団管理施設と連携を図り利用促進に努めます。また、柏崎コレクションビレッジ三館で連携し、市内宿泊施設等へのパンフレット、チラシの配布を行い、入館者の増加を図ります。

＜主なイベント・体験事業＞

- ・コレビレ^{のみ}蚤の市（春・秋）
- ・春季展「絵本作家 悠夢 yumeyume 展」
- ・夏季展「和紙デザイナー 外山武弥氏 展示」
- ・秋季展「布絵展」
- ・夏季体験教室（ダンボールカタカタ、絵合わせボックス）

（エ）西山自然体験交流施設（ゆうぎオートキャンプ場）

指定管理２年目は、防犯カメラを設置し安心・安全な運営に努めます。また、充実した設備と自然をいかしたイベントや教室を開催していきます。雪割草の湯及び西山ふるさと公苑と連携して、３施設が相乗効果により、今まで以上に賑わうよう取り組みます。

＜主なイベント・体験事業＞

- ・苔^{こけ}ワークショップ
- ・星空観察会
- ・薪^{まき}割り体験（通年）
- ・シーユース雷音パン作り教室

（２）収１（収益事業等）

ア 宿泊施設、温浴施設、駐車場等の管理運営（貸与）

（ア）柏崎海洋センター（シーユース雷音）

指定管理期間５年間の１年目となります。海辺の好立地をいかし、老若男女問わず多くの方から憩いの場、交流の場として利用してもらうために、レストラン・和室・バーベキューテラス・展望浴場を利用したランチイベントなど、日帰りでも楽しめるプランを提供します。また、市内のスポーツ・文化施設を利用する各種団体の関係者や選手の宿泊、合宿等を積極的に受け入れ、青少年の健全育成に貢献します。

＜主なイベント事業＞

- ・ランチバイキング（４月、１０月、２月 各２日間）
- ・ステーキフェア（５月）
- ・ビーチヨガ＆雷音ランチ（６月）
- ・雷音ＢＢＱ＆ハワイアンショー（９月）
- ・雷音どんぶり屋さん（１１月、２日間）
- ・クリスマスステーキランチ、雷音クリスマスボックス（１２月）
- ・雷音特製ちらし（３月）
- ・宿泊・日帰りプラン
- ・大花火大会宿泊プラン
- ・レディース宿泊プラン
- ・ゴルフ宿泊パック
- ・らくらく日帰りプラン
- ・三送会、六送会日帰り会食パック

（イ）大崎温泉雪割草の湯

西山町地域を始め、市内外に愛される温浴施設として、多くの方に活用していただくために、イベントの実施や割引プランの提供を積極的に行います。そして、その広告宣伝は、ＳＮＳを中心に行っていきます。また、近隣の公共施設及び民間施設との連携による利用促進を図るとともに、高齢者の利用促進のための地域公共交通とのタイアップや、利用が増えつつあるファミリー層に向けた情報発信を行い、新たな顧客とリピーターの獲得に努めます。引き続き、海水浴客を中心とした観光客の利便施設として、他市町村の施設とも連携しながら地域の観光産業の振興に努めます。

＜主なイベント事業等＞

- ・各種割引サービスの実施
- ・回数券の日
- ・風呂の日イベント
- ・手作りカレーの日
- ・和室利用促進イベント
- ・お誕生日プレゼント
- ・敬老の日イベント
- ・リサイクルバザー
- ・お食事処スタンプラリー
- ・新年お楽しみイベント
- ・スタンプ集めてガラボン大会

・プレミアム付き回数券販売 ・雪割草の里シーズンキャンペーン

(ウ) 駅前ふれあい広場駐車場

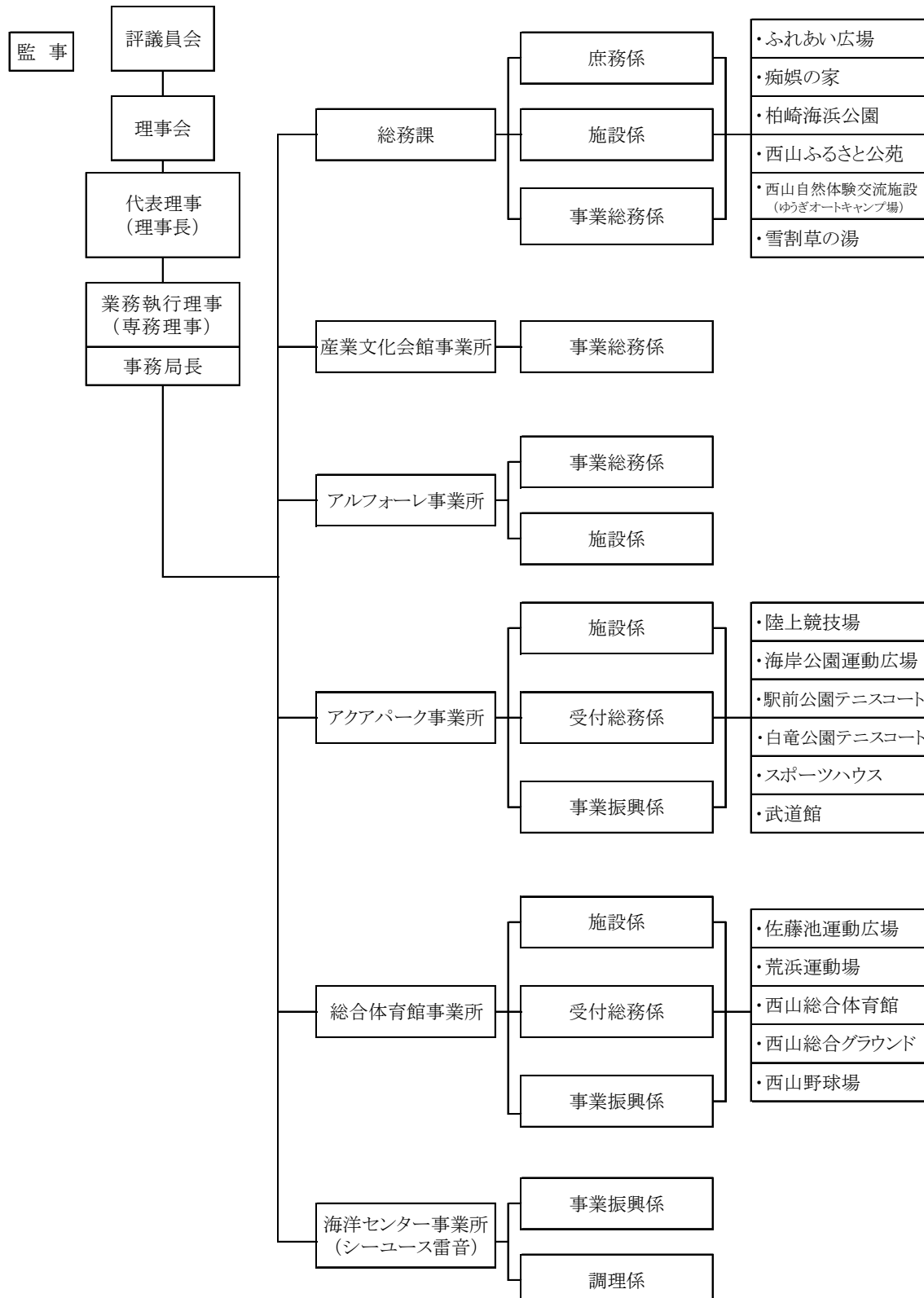
自動精算システムにより、市民の誰もが気軽に利用できる低廉な料金設定で駐車場を提供します。

イ 公益目的事業に附帯する収益事業の実施

公益目的事業を実施する上で、お客様の利便性を向上させ、収入を確保するために、売店・自動販売機などを設置し、販売事業を行います。

また、各施設における利用のうち公益目的利用に該当しない興行などの営利目的の貸与などについても、収益事業として実施します。

公益財団法人 かしわざき振興財団機構一覧



令和6年度 公益財団法人かしわざき振興財団 収支予算書（損益計算ベース）

I 一般正味財産増減の部

1 経常増減の部

経常収益

（単位：千円）

科目	公益目的事業会計 (公1)	収益事業等会計 (収1)	法人会計	合 計
基本財産運用益	0	0	133	133
基本財産受取利息	0	0	1	1
基本財産受取配当金	0	0	132	132
事業収益	731,456	228,115	0	959,571
指定管理料	544,983	11,565	0	556,548
事業収益	45,293	190	0	45,483
受託収益	7,482	0	0	7,482
利用料	133,298	37,566	0	170,864
入場料	400	19,950	0	20,350
宿泊料	0	49,883	0	49,883
食事料	0	98,489	0	98,489
売店収益	0	10,472	0	10,472
受取寄付金	2,544	0	0	2,544
受取寄付金	2,544	0	0	2,544
雑収益	24,361	4,918	181	29,460
受取利息	7	2	22	31
雑収益	24,354	4,916	159	29,429
経常収益 合計	758,361	233,033	314	991,708

経常費用

（単位：千円）

科目	公益目的事業会計 (公1)	収益事業等会計 (収1)	法人会計	合 計
事業費	768,288	222,023		990,311
報酬	19,839	270		20,109
給料	99,815	37,363		137,178
手当等	36,823	14,832		51,655
賞与引当金繰入額	11,882	3,493		15,375
法定福利費	25,806	9,899		35,705
福利厚生費	817	274		1,091
退職給付費用	9,292	3,503		12,795
臨時雇賃金	49,191	39,407		88,598
報償費	992	0		992
旅費交通費	3,359	45		3,404
営業活動費	0	170		170
消耗品費	22,638	3,981		26,619
燃料費	1,330	332		1,662
印刷製本費	2,750	675		3,425
光熱水費	163,868	31,629		195,497
修繕費	28,179	2,120		30,299
通信運搬費	4,091	1,103		5,194

(単位：千円)

科 目		公益目的事業会計 (公 1)	収益事業等会計 (収 1)	法人会計	合 計
	広告宣伝費	4,624	700		5,324
	手数料	11,011	6,563		17,574
	保険料	2,359	483		2,842
	委託料	226,055	6,853		232,908
	賃借料	10,006	3,198		13,204
	食材費	0	35,605		35,605
	原材料費	2,275	0		2,275
	消耗什器備品費	1,567	100		1,667
	売店商品仕入費	0	5,081		5,081
	負担金	997	672		1,669
	減価償却費	3,466	1,892		5,358
	租税公課	24,770	11,619		36,389
	雑費	486	161		647
管理費				3,171	3,171
	報酬			1,424	1,424
	給料			22	22
	手当等			39	39
	賞与引当金繰入額			4	4
	法定福利費			193	193
	福利厚生費			8	8
	退職給付費用			3	3
	旅費交通費			21	21
	会議費			50	50
	消耗品費			12	12
	光熱水費			280	280
	印刷製本費			1	1
	通信運搬費			27	27
	手数料			667	667
	委託料			1	1
	賃借料			415	415
	消耗什器備品費			0	0
	負担金			2	2
	租税公課			1	1
	雑費			1	1
経常費用 合計		768,288	222,023	3,171	993,482
当期経常増減額		△ 9,927	11,010	△ 2,857	△ 1,774
当期経常外増減額		0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額		△ 9,927	11,010	△ 2,857	△ 1,774
法人税、住民税及び事業税				70	70
他会計振替額		8,153	△ 11,010	2,857	0
当期一般正味財産増減額		△ 1,774	0	△ 70	△ 1,844

令和 5 （ 2 0 2 3 ） 事業年度
決算に関する書類

1 経営概観

令和5年度は、ゴールデンウィーク明けに新型コロナウイルス感染症が第5類へ移行したことにより、市内の大規模イベントや財団主催の大会、イベントなどが予定どおり開催され、コロナ禍前のような賑わいが戻ってきました。令和5年6月には理事、監事及び評議員の改選が行われ、現体制の3期目がスタートしました。

指定管理者制度の対応では、更新を迎えた海洋センターは公募による選定となり、10月に選定委員会で事業計画のプレゼンテーションを行いました。その後、当財団が指定管理者として選定され、本年4月1日から5年間の指定管理が始まりました。ホテル管理システムの切替えや料金の改定、人員の増員など、新たな体制でスタートし、今のところ予約状況は順調です。

施設の利用状況は、全体ではコロナ禍前の令和元年度と比較して利用人数は約84%、利用料収入は約89%まで回復しました。

スポーツ施設では、主催事業を予定どおり開催し、競技団体主催の大会は、有観客での観戦が可能になりました。スポーツ教室の参加人数とトレーニング室の利用者数がまだ戻っていませんが、徐々に回復に向かっていきます。また、能登半島地震の影響により、駅前公園テニスコートは、本年度利用中止となりました。

文化施設の産業文化会館では、会議や飲食を伴う会合が増加し、利用料収入はコロナ禍前より大幅に増加しました。アルフォーレにおいては、世界的ピアニストのクリスチャン・ツィメルマンのピアノリサイタル及び日本を代表する若手アーティスト角野隼斗の全国ツアーが開催されました。

観光施設は、利用人数及び利用料収入ともに、ほぼコロナ禍前を上回り、多くの観光客で賑わいました。海浜公園駐車場は、夏の猛暑にもかかわらず、海水浴客が増加したことで台数、収入ともに増加しました。一方、指定管理初年度の西山自然体験交流施設は猛暑が影響し、テントサイトの利用が伸びませんでした。西山ふるさと公苑は、実行委員会事業、主催事業ともに毎回2,000人を超える来場者がありました。

収益施設の雪割草の湯と海洋センターは、利用人数の戻りがもうひとつですが、利用料収入では回復の兆しが見えています。海洋センターでは、新型コロナウイルス感染症が第5類に移行後、宿泊だけではなく、宴会やバーベキューの予約が急激に増えました。特に宴会は、今まで控えていた会社関係の利用が多くありました。宿泊については、冬の閑散期でも、予約が当日に入るなどビジネス利用が増えています。雪割草の湯においては、近隣施設のリニューアル休館により冬の利用が増加しましたが、今後は近隣施設の状況で集客が左右される可能性があります。

令和5年度の決算は、公益目的事業においては、820万円のマイナスです。10月の中間期決算見込みでは、財団全体で7,800万円弱のマイナスでしたが、市当局から光熱費高騰による影響額を支援していただいたことと、暖冬小雪による光熱費、除雪費の縮減によりマイナス幅を大幅に縮小することができました。

収益事業については、収益施設の雪割草の湯及び海洋センターがマイナス決算ですが、公益目的事業における収益事業、ふれあい広場駐車場の利用台数増加及び子育て応援券臨時交付事業の受託による収入増加により、収益事業全体では828万円のプラスとなりました。法人会計がマイナス449万円となったため、財団全体では、441万円弱のマイナス決算となりました。

令和6年度は、コロナ禍前と同じようにスタートが切れました。今後も様々なモノ

の価格が高騰すると言われていいますので、収入増加のために利用の拡大を図るとともに、経費の縮減にも取り組みます。また、組織マネジメントにおいては、管理職の世代交代、定年退職後の再雇用、職員の新規採用など人材育成と確保に努めます。

公益財団法人として公益認定基準を堅持しつつ、適切な施設の管理運営及びサービス向上に努めていきます。

2 令和5年度 事業概要

定款（第4条）に掲げられている公益目的事業を着実に実施するとともに、収益事業についても、公益目的使命の達成のために必要な財源を獲得する事業として実施しました。

(1) 公1（公益目的事業）

ア 健康・スポーツ振興事業

（ア）各種スポーツ教室、競技会などの実施

a スポーツ教室

総合体育館、アクアパーク、スポーツハウス、テニスコートにおいて、シニアスポーツ、エアロビクス、水泳、アイススケート、カーリング、テニスを始め幅広い年代を対象に、市民のスポーツ技能向上や健康増進を図るために各種スポーツ教室を開催しました。

<詳細別表 P24>



テニス教室

b 競技会等

総合体育館、荒浜運動場、アクアパークにおいて、市民ナイター野球大会、全日本ジュニア（U17）水球競技選手権大会（共催）などを開催しました。また、前年度中止となったソフトバレー交流会、小学生室内ティーボール大会など企画した全てのイベントを開催することができ、競技力の向上及び普及に努めました。

<詳細別表 P25>



小学生室内ティーボール大会

（イ）スポーツ施設の管理運営（貸与）

市内15の体育施設の管理運営を行い、市民を始め多くの方々から御利用いただきました。安心・快適をモットーに施設設備等の適正管理を行いました。また、各施設で合宿誘致を行い、県外の多くのチームに利用していただきました。

<詳細別表 P25>



亜細亜大学準硬式野球部夏季合宿

【管理施設】

- | | |
|------------|--------------|
| ① 柏崎市総合体育館 | ④ 佐藤池サッカーコート |
| ② 佐藤池野球場 | ⑤ 荒浜運動場 |
| ③ 佐藤池第2野球場 | ⑥ 西山総合体育館 |

- | | |
|--------------|--------------|
| ⑦ 西山総合グラウンド | ⑫ 陸上競技場 |
| ⑧ 西山野球場 | ⑬ 武道館 |
| ⑨ 県立柏崎アクアパーク | ⑭ 白竜公園テニスコート |
| ⑩ スポーツハウス | ⑮ 駅前公園テニスコート |
| ⑪ 少年広場 | |

(ウ) その他

a 学校水泳授業補助事業

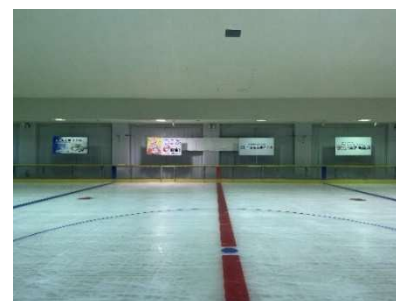
令和3年度から教育委員会の要請を受け、令和5年度は市内小学校1校（枇杷島小学校）、中学校3校（第一中学校、第三中学校、東中学校）の水泳授業補助をアクアパーク及びスポーツハウスで行いました。授業回数54回、参加人数は延べ3,238人でした。



学校水泳授業

b アイスリンク広告事業

アクアパークのアイスリンク供用期間に、企業向けの広告宣伝スペースを有償で提供しました。令和5年度は、4社の企業から広告掲載に協力いただきました。



アイスリンク広告事業

c 出張講座事業

一般企業に出向き、体幹（コア）運動の講座を開催しました。1企業、受講者は26人でした。

イ 文化振興事業

(ア) 芸術文化活動普及振興のための主催事業の実施

a アルフォーレ

令和5年度の主催・共催事業として、来柏4度目となるクリスチャン・ツイメルマンピアノ・リサイタルを始め、恒例となった特選寄席、伝統楽器事業などを実施しました。また、県内ゆかりの若手アーティストによる Fresh Artist Concert Vol. 2を開催するなど、鑑賞事業として9つの主催公演を行いました。このほか、各種団体との連携により4つの共催事業を開催しました。



Fresh Artist Concert Vol. 2

<詳細別表 P26>

b 産業文化会館

サッカー解説やコメンテーターとして活躍されているサッカー元日本代表の松木安太郎氏の講演会を開催しました。来場者とのコミュニケーションも多く、スポーツの話を交えた人生論をお話いただき、大変好評でした。冬のイベントとして定着している柏崎演劇フェスティバル



松木安太郎講演会

ルでは、市民が参加し、手作りの演劇を作り上げることで、特色ある地域文化を発信しました。また、地元団体等と連携し、各種事業を実施して地域の振興に寄与するとともに、参加型イベントの機会を提供しました。

<詳細別表 P26>

(イ) 歴史、文化等の理解を深め、学術、教育に資する展示や体験活動事業の実施

a アルフォーレ

柏崎古典フェスティバル2023 浅野祥津 軽三味線ワークショップでは、参加者の方々から実際に三味線を手に取り、弾いていただく演奏体験会を実施しました。また、恒例となった柏崎ジュニアオーケストラと柏崎少年少女合唱団の見学・体験会を実施し、参加した児童から各団体への関心を持っていただく機会を提供しました。



柏崎少年少女合唱団 見学・体験会

<詳細別表 P26>

b 産業文化会館

各種カルチャー教室の開催を通じて、市民の生涯学習の意欲に応え、あわせて健康増進の機会を作りました。また、新規教室も開講し、多彩な体験の場を提供しました。



カルチャー教室「書道」

<詳細別表 P27>

(ウ) 文化施設の管理運営（貸与）

新型コロナウイルス感染症が第5類に移行し、徐々に展示会など事業者を中心に貸館利用が平常時へ戻り始め、1年間を通じ、各種会議や講座等の会場として多くのお客様から御利用いただきました。お越しいただいたお客様から気持ち良く御利用いただけるよう、丁寧な接客サービスを心掛けました。

<詳細別表 P27>

- ① 文化会館アルフォーレ
- ② 産業文化会館

ウ 観光振興事業

(ア) 観光振興、産業振興、地域活性化に資するための環境整備や施設の管理運営（貸与）

a 柏崎海浜公園

番神・東の輪海水浴場に隣接する柏崎海浜公園においては、前年度よりも営業日数を増やして駐車場を営業しました。

b 西山自然体験交流施設（ゆうぎオートキャンプ場）

指定管理2期目の初年度となる西山自然体験交流施設は、収入で1期目最終年度を上回りました。キャンプ関係施設は4月20日から11月20日まで営業し、屋内広場は冬季のみ営業を行いました。ホームページを開設し、新たにインターネット予約及びキャッシュレス決済に対応するなど、利便性の向上に力を入れ、今まで行わなかったような事業を開催することで、新規顧客

の獲得に向けて施設のPRを積極的に行いました。西山町地域の観光施設との連携や財団の他施設との効率的な活用を進め、地域に根ざした施設として運営していきます。

c 西山ふるさと公苑

道の駅西山ふるさと公苑においては、未就学児を始め、子ども達の豊かな創造力を養うことを目的に「ワンワンとあそぼうショー」を実施し、1日2回の公演が共に満席となりました。また、貸館を含む各種イベントに日程を合わせ、飲食を中心とした「キッチンカーまつり」を同時開催することで、集客の相乗効果を図りました。年間を通し、多彩なイベントを各種団体と協力して行い、つるし雛飾りを始め、「写真展」や「痴娛の家サテライト展示」などの展示事業も実施しました。あわせて、地域観光の拠点として地元特産品等の販売や観光案内、雑誌への掲載、ラジオやテレビ番組でPRを行うことで産業振興と地域の活性化に取り組みました。

<詳細別表 P27. 28. 29>

- ① 柏崎海浜公園
- ② 西山自然体験交流施設（ゆうぎオートキャンプ場）
- ③ 西山ふるさと公苑

(イ) 観光振興に資するための生活文化・サブカルチャーの展示

柏崎コレクションビレッジ痴娛の家において、約1万点ある日本国内の郷土玩具を展示するなど、それぞれの持つ魅力や由来・言い伝えを紹介しました。

新潟県の支援事業「にいがたぐるっとミュージアム！」に参加し、集客に努めました。また、春季展では105点にも及ぶ魅惑的な「ガラス工芸展」を、夏季展では素材や作り方から昔の人々の知恵を学ぶ「エコ・eco・玩具」を、秋季展ではホッと素材で愛らしい表情の「藤田久子 今町べと人形の世界」を開催しました。夏休み体験教室では「ダンボールカタカタ作り・ミニミニ三角だるま絵付け体験」を、秋の教室では「すすきみみずく作り」を開催しました。どなたでも楽しめる内容を計画し、集客に努めました。コレクションビレッジ三館で開催している「蚤の市」は、春秋ともに定着し、大勢のお客様から来場していただいています。

<詳細別表 P27. 28>

痴娛の家



森ゆるる 2023（共催）



ワンワンとあそぼうショー



春季展「ガラス工芸展」

(2) 収 1 (収益事業等)

ア 宿泊施設、温浴施設、駐車場等の管理運営 (貸与)

(ア) 柏崎海洋センター (シーユース雷音)

新型コロナウイルス感染症がゴールデンウィーク後から第5類に移行し、水泳を始め学生のスポーツ合宿や大会等に参加する宿泊が戻ってきました。6月にはマレーシア、香港及び全日本の水球チームが、7月には世界水泳事前合宿でセルビアナショナルチームが合宿を行いました。夏休みは、水泳、バスケットボール及び野球の合宿で長期宿泊の利用があり、冬休みと3月には、水泳の団体とU17水球大会の利用がありました。また、風の陣、えんま市、花火大会などの大きなイベントも通常どおり開催され、個人の宿泊も増えました。1月1日の能登半島地震では、津波警報が出たため、お客様はマイクロバスでこども自然王国まで避難していただきました。負傷者及び建物被害は、ありませんでした。令和5年度は、本業である宿泊利用を最優先に運営を行いました。

<詳細別表 P29.30>



雷音BBQ&ハワイアンショー



ビーチヨガ&雷音ランチ

(イ) 大崎温泉雪割草の湯

和室の有効活用として、柏崎地域のコレクターから協力をいただいている、昭和レトロコーナーにちなんだ「レトロ商品販売」や「こども縁日」、また、アロマトリートメントやもみほぐし、野草茶の試飲販売を行った「リラクゼーションイベント」や「誕生日プレゼント付き回数券販売」など、新たなイベントを行うことで集客を図りました。衛生環境が重要な施設であるため、ガイドラインに沿った機器の点検管理や水質調査などを徹底し、安心して利用できる施設の管理運営に努めました。

<詳細別表 P29.30>



アロマクリーム作りワークショップ

(ウ) 駅前ふれあい広場駐車場

誰もが気軽に利用できる低い料金設定で利用に供しました。駅前という好立地から市民や来柏者の利便施設として広く活用されています。産業文化会館の利用が回復したことで、利用台数、利用料収入ともにコロナ禍前より増加しました。

<詳細別表 P30>

イ 公益目的事業に附帯する収益事業の実施

公益目的事業を実施する上で、お客様の利便性を向上させ、収入を確保するために売店・自動販売機などを設置し販売事業を行いました。

また、各施設における利用者のうち、公益目的利用に該当しない興行など営利目的の貸与などについても収益事業とし、会計を収益事業等に区分しています。

3 別表（事業一覧表）

(1) 健康スポーツ振興事業

ア スポーツ教室

（ア）アクアパーク事業所

	水泳関連	令和5年度		令和4年度	
		延べ回数	延べ人数	延べ回数	延べ人数
1	初級水泳教室（全3コース）	120	673	120	829
2	中級水泳教室（全2コース）	80	392	80	519
3	上級水泳教室（全2コース）	80	630	80	484
4	チャレンジ（全3コース）	140	440	148	613
5	一般水泳教室 初級コース	40	132	40	96
6	一般水泳教室 デイコース(全2コース)	80	690	80	802
7	一般水泳教室 月曜ナイトコース	40	413	40	350
8	一般水泳教室 金曜ナイトコース(全2コース)	80	926	80	836
9	ニコニコ水泳教室	40	863	60	948
10	エンジョイスイミング	40	342	40	386
11	親子水泳コース	39	176	20	58
12	水中歩行教室（全3コース）	120	1,447	120	1,219
13	アクアビクス教室（全4コース）	160	1,561	160	1,486
14	めだか水泳教室（全7コース）	190	2,544	187	3,221
15	水中お散歩教室	163	1,229	158	1,072
16	夏休み短期めだか教室	36	847	36	899
	小計	1,448	13,305	1,449	13,818
	アイスリンク関連	令和5年度		令和4年度	
		延べ回数	延べ人数	延べ回数	延べ人数
1	はじめてコース（全3コース）	29	105	24	174
2	ジュニアコース（全3コース）	23	152	18	133
3	アドバンスコース			3	5
4	スマイルコース	11	0	9	26
5	カーリング	12	30	12	60
6	おたのしみレッスン（カーリング）(※)	5	11		
7	冬休み短期コース（全3コース）	10	88	9	64
	小計	90	386	75	462
	スポーツハウス関連	令和5年度		令和4年度	
		延べ回数	延べ人数	延べ回数	延べ人数
1	女性健康教室	40	914	40	1,101
2	リズム体操教室	40	1,017	40	1,029
3	いきいき健康体操教室	40	754	40	751
4	おたのしみレッスン(※)	8	83		
	小計	128	2,768	120	2,881
	テニスコート関連	令和5年度		令和4年度	
		延べ回数	延べ人数	延べ回数	延べ人数
1	硬式テニス教室	20	90	20	93
	小計	20	90	20	93
合 計		1,686	16,549	1,664	17,254

※おたのしみレッスンは、令和5年度の新規事業

（イ）総合体育館事業所

	教室名	令和5年度		令和4年度	
		延べ回数	延べ人数	延べ回数	延べ人数
1	ヨガ教室（全6コース）	197	3,707	219	3,373
2	太極拳教室（全2コース）	50	440	60	464
3	シニアスポーツ教室	37	471	38	459
4	体幹(コア)運動教室(全2コース)	80	1,741	75	1,643
5	エアロビクス教室(全12コース)	473	8,534	465	8,563
6	ジュニアダンス教室	37	297	33	213
7	ズンバ(全3コース)	113	2,948	119	3,146
8	フラダンス	38	366	33	240
9	タヒチアンダンス	38	271	33	221
10	親子運動あそび教室	18	114	9	80
11	ラージボール卓球教室(全2コース)	76	486	20	126
12	ワンデイ・おためし教室各種	185	2,954	203	3,156
合 計		1,342	22,329	1,307	21,684

イ 競技会

	期日	事業名	入場者数
1	4月2日(日)	アクアパーク記録会	181人
2	4月23日(日)	ラケットテニス交流会	43人
3	5月5日(金祝)	柏崎アクアパーク「こどもまつり」	1,068人
4	5月17日(水)	ラージボール卓球交流会	24人
5	6月17日(土)	全国小学校ティーパー大会柏崎予選	14チーム(142人)
6	7月11日(火)～8月23日(水)	財団旗争奪柏崎ナイター野球大会	11チーム(延べ313人)
7	8月2日(水)	夏休みこどもトランポリン体験会	3組(延べ45人)
8	8月28日(月)～9月19日(火)	柏崎ナイター壮年の部	5チーム(延べ182人)
9	9月9日(土)	秋季ソフトバレーボール交流会	12チーム(62人)
10	9月17日(日)、18日(月祝)	第6回えちゴんカップ水球競技大会(共催)	300人
11	9月23日(土祝)	柏崎アクアパーク「夏の感謝祭」	574人
12	11月11日(土)	秋季バドミントン交流会	37人
13	12月24日(日)～3月17日(日)	かしわざき振興財団湯巡りスタンプラリー	延べ183人(応募数)
14	12月23日(土)	小学生室内ティーパー大会	12チーム(138人)
15	12月27日(水)、28日(木)	かしわざき振興財団高校生バドミントン交流大会	男女延べ519人
16	1月21日(日)	冬の感謝祭(アクアパーク)	903人
17	1月27日(土)	冬季ソフトバレーボール交流会	16チーム(84人)
18	2月21日(水)	室内グラウンドゴルフ大会	116人
19	3月16日(土)	春季バドミントン交流会	51人
20	3月27日(水)	春休みこどもトランポリン教室	3組(延べ30人)

ウ 施設利用状況

	施設	令和5年度					令和4年度				
		利用者数	開館日数	利用日数	利用率(日数)	利用料収入	利用者数	開館日数	利用日数	利用率(日数)	利用料収入
1	総合体育館	176,370人	351日	351日	100.0%	20,672,030円	154,621人	351日	351日	100.0%	19,438,735円
2	佐藤池野球場	19,809人	244日	92日	37.7%	1,347,770円	21,994人	244日	104日	42.6%	1,477,340円
3	佐藤池第2野球場	4,606人	248日	80日	32.3%	345,400円	4,383人	249日	85日	34.1%	318,100円
4	佐藤池サッカーコート	2,041人	248日	40日	16.1%	156,165円	2,190人	249日	53日	21.3%	127,020円
5	柏崎市荒浜運動場	6,173人	249日	116日	46.6%	575,470円	8,914人	249日	109日	43.8%	558,630円
6	西山総合体育館	15,818人	314日	312日	99.4%	1,172,500円	12,414人	311日	302日	97.1%	1,015,470円
7	西山総合グラウンド	155人	235日	17日	7.2%	19,840円	495人	238日	38日	16.0%	41,920円
8	西山野球場	4,678人	235日	57日	24.3%	436,810円	3,886人	238日	60日	25.2%	394,130円
9	県立柏崎アクアパーク	138,141人	319日	319日	100.0%	47,671,480円	120,419人	350日	350日	100.0%	39,927,797円
10	柏崎スポーツハウス	30,680人	357日	357日	100.0%	4,356,680円	32,520人	358日	356日	99.4%	4,533,550円
11	少年広場	10,894人	365日	252日	69.0%	448,690円	10,665人	365日	262日	71.8%	465,385円
12	柏崎市陸上競技場	44,156人	365日	298日	81.6%	1,239,170円	53,177人	365日	290日	79.5%	1,335,860円
13	柏崎市武道館	16,753人	308日	308日	100.0%	1,298,870円	15,465人	308日	306日	99.4%	1,276,300円
14	白竜公園テニスコート	13,410人	274日	251日	91.6%	3,119,310円	13,928人	272日	263日	96.7%	3,081,025円
15	駅前公園テニスコート	15,790人	247日	228日	92.3%	3,622,899円	16,001人	290日	274日	94.5%	3,871,433円

(2) 文化振興事業

ア 主催・共催事業

(ア) アルフォーレ事業所

	期日	事業名	主催/共催	入場者数
1	5月20日(土)、21日(日)	野外おんがく堂 2023	共催	2,560 人
2	6月3日(土)、9月17日(日)、3月16日(土)	ロビーコンサート in アルフォーレ Vol. 26, Vol. 27, Vol. 28	主催	3 公演 264 人
3	9月6日(水)	小中学生音楽劇鑑賞会 ニッセイ名作シリーズ 音楽 劇「精霊の守り人」	共催	2 公演 1,953 人
4	10月8日(日)	2023 群馬交響楽団 柏崎特別演奏会 オーケストラ といっしょ! ~0歳からのコンサート~	共催	1,020 人
5	11月4日(土)	クリスチャン・ツィメルマン ピアノ・リサイタル	主催	673 人
6	11月19日(日)	柏崎古典フェスティバル 2023 アルフォーレ特選寄 席 柳亭小痴楽・桂宮治 ふたり会	主催	503 人
7	12月10日(日)	柏崎古典フェスティバル 2023 浅野祥 津軽三味線 コンサート	主催	123 人
8	12月16日(土)	柏崎古典フェスティバル 2023 池辺晋一郎 音楽 の不思議 ヒトにもピワにも家族がいます	主催	207 人
9	12月24日(日)	宮田大 チェロ・リサイタル 2023	主催	495 人
10	1月14日(日)	第6回アルフォーレ ピアノリレーコンサート	主催	229 人
11	2月4日(日)	アルフォーレ子どもステージフェスティバル	主催	380 人
12	2月10日(土)	角野隼斗全国ツアー2024"KEYS"	共催	967 人
13	2月18日(日)	Fresh Artist Concert Vol.2	主催	342 人

(イ) 産業文化会館事業所

	期日	事業名	主催/共催	入場者数
1	6月10日(土)、11日(日)	柏崎トレインアトラクション 2023	共催	1,038 人
2	8月11日(金祝)	0歳からの歌のコンサート	共催	119 人
3	10月1日(日)	文化講演会(松木安太郎)	主催	207 人
4	11月19日(日)	さんぶんフリーマーケット	主催	754 人
5	12月7日(木)	世界文化講座(タイ編)	主催	15 人
6	1月27日(土)、28日(日)	第29回柏崎演劇フェスティバル 劇団 THE 風・ FOU 「まほろば」	主催	216 人
7	2月4日(日)	第29回柏崎演劇フェスティバル かしわざき語り 部の会 「むかしばなし」	主催	183 人
8	2月18日(日)	第29回柏崎演劇フェスティバル 演劇集団タカダ show 劇場 「サンタクロースが歌ってくれた」	主催	64 人
9	2月23日(金祝)	第29回柏崎演劇フェスティバル 柏崎高校演劇部 とアートラボ 「小創作劇集」	主催	165 人
10	2月24日(土)	第29回柏崎演劇フェスティバル かしわざき朗読 サークル たろうの会「泣いた赤おに ほか作品」	主催	161 人

イ 展示・体験活動事業

(ア) アルフォーレ事業所

	期日	事業名	延べ参加者数
1	4月、5月、7月、8月、 9月、11月、12月	ピアノ演奏体験	115 人
2	8月18日(金)	夏休み アルフォーレ バックステージツアー	20 人
3	12月3日(日)	柏崎ジュニアオーケストラ・柏崎少年少女合唱団 見学・体験会	23 人
4	12月10日(日)	柏崎古典フェスティバル 2023 浅野祥 津軽三味線 ワークショップ	26 人

(イ) 産業文化会館事業所

	期日	教室名	入場者数
1	4月～6月、10月～12月	初めての寄せ植え教室(火)	55人
2	4月～6月、10月～12月	初めての寄せ植え教室(土)	42人
3	5月～7月、9月～11月	書道教室	62人
4	5月～7月、9月～11月	かぎ針編み初心者教室	51人
5	5月～7月、9月～11月	やさしい体ほぐしルーシーダットン	145人
6	5月～7月、9月～11月	お休み前の体ほぐし	104人
7	5月～7月	つまみ細工教室	6人
8	5月～7月、9月～11月	クラフトバンド教室	97人

ウ 施設利用状況

施設	区分	令和5年度					令和4年度				
		利用者数	開館日数	利用日数	利用率(日数)	利用料収入	利用者数	開館日数	利用日数	利用率(日数)	利用料収入
アルフォーレ	大ホール	36,685人	250日	140日	56.0%	9,218,387円	35,633人	261日	160日	61.3%	10,827,542円
	マルチホール	14,897人	304日	208日	68.4%	3,733,141円	12,836人	304日	202日	66.4%	3,708,760円
	その他	67,002人	---	---	---	4,065,720円	62,802人	---	---	---	3,697,775円
	計	118,584人	---	---	---	17,017,248円	111,271人	---	---	---	18,234,077円
産業文化会館	文化ホール	19,962人	315日	118日	37.5%	4,883,140円	17,731人	302日	108日	35.8%	4,822,490円
	大ホール	15,774人	339日	156日	46.0%	6,167,860円	11,995人	320日	138日	43.1%	5,209,560円
	その他	21,243人	346日	330日	---	6,293,988円	19,960人	347日	330日	---	6,810,475円
	計	56,979人	---	---	---	17,344,988円	49,686人	---	---	---	16,842,525円

(3) 観光振興事業

ア 施設利用状況

(ア) 柏崎海浜公園(夏期有料駐車場利用状況)

	利用台数	営業期間	営業期間中日照時間	営業日数	利用料収入
令和5年度	5,807台	7/15(土)～7/17(月祝)、 7/22(土)～8/14(月) (8/15、8/16雨天中止)	278.0h	27日	5,874,000円
令和4年度	4,639台	7/16(土)～7/18(月祝)、 7/24(日)～8/15(月) (7/23、8/4雨天中止)	177.1h	25日	4,704,100円

(イ) 痴娯の家

	入館者数			利用料収入
	大人	子ども	計	
令和5年度	1,046人	60人	1,106人	437,700円
令和4年度	715人	66人	781人	281,800円

(ウ) 西山ふるさと公苑

	入館者数	利用料収入	西山ショップ売上
令和5年度	63,153 人	304,960 円	2,822,055 円
令和4年度	53,612 人	330,350 円	3,214,320 円

(エ) 西山自然体験交流施設 (ゆうぎオートキャンプ場)

	利用者数	ログキャビン 利用回数	テントサイト 利用回数	BBQ 利用回数	利用料収入
令和5年度	10,854 人	413 回	676 回	44 回	16,587,622 円

イ 体験活動事業

(ア) 痴娛の家

	期日	事業名	入場者数
1	7月29日(土)～8月4日(金)	ダンボールカタカタ作り・ミニミニ三角だるま絵付け体験 (夏の体験事業)	25 人
2	11月19日(日)	すすきみみずく作り (秋の体験事業)	4 人
3	11月26日(日)	起き上がりクリスマスかざり作り (秋の体験事業)	0 人

(イ) 西山自然体験交流施設 (ゆうぎオートキャンプ場)

	種類等	参加者数	備考
体験事業	陶芸 4月～翌年3月	210 人	電動ろくろ、手びねり、絵付け
	木工 "	10 人	竹とんぼ
	食品 "	72 人	そば、ジャムほか

ウ 主催・共催事業

(ア) 痴娛の家

	期日	事業名	入場者数
1	4月8日(土)～5月14日(日)	春季展「ガラス工芸展」	416 人
2	4月29日(土祝)、30(日)	柏崎コレクションビレッジ「蚤の市」	355 人
3	7月15日(土)～8月20日(日)	夏季展「エコ・eco・郷土玩具」	198 人
4	10月1日(日)～11月5日(日)	秋季展「藤田久子 今町べと人形の世界」	228 人
5	10月7日(土)、8(日)	柏崎コレクションビレッジ「蚤の市」	378 人

(イ) 西山ふるさと公苑

	期日	事業名	入場者数
1	4月9日(日)	西山さくらまつり(実行委員会)	2,200人
2	4月29日(土祝)～5月14日(日)	「西山町の春～初夏」写真展	会期中6,221人
3	5月6日(土)	園芸教室 春の寄せ植え教室	20人
4	5月14日(日)	にしやま賑わい軽トラック市(実行委員会)	3,500人
5	6月11日(日)	ワンワンとあそぼうショー	1,223人
6	6月11日(日)	キッチンカーまつり(収益事業) ※ワンワンとあそぼうショー来場者含まない。	857人
7	7月9日(日)	にしやま賑わい軽トラック市(実行委員会) 雨天屋内開催	2,300人
8	7月22日(土)	夏休み親子体験教室(DIY教室)2回	39人
9	8月5日(土)	夏休み親子体験教室(星空観察会)	37人
10	9月23日(土祝)、24日(日)	西山クラフトビールまつり vol.3	2,800人
11	10月15日(日)	にしやま賑わい軽トラック市(実行委員会) 雨天屋内開催	2,600人
12	10月26日(木)～11月5日(日)	にしやまふるさと祭り 文化祭(実行委員会)	会期中4,073人
13	11月1日(水)～3日(金祝)	にしやま新そばまつり(実行委員会) キルト展	307人
14	11月3日(金祝)	にしやま新そばまつり(実行委員会)	350人
15	11月5日(日)	にしやまふるさと祭り 芸能祭、ふるさと市(実行委員会)	2,400人
16	12月9日(土)～24日(日)	クリスマスイルミネーション	会期中2,358人
17	12月9日(土)、10日(日)	クリスマスライブ	480人
18	12月23日(土)	冬休み書初め教室	56人
19	1月18日(木)～28日(日)	小さな縁起物(痴娯の家サテライト展示)	会期中481人
20	2月27日(火)～3月24日(日)	つるし雛かざり	会期中9,015人
21	3月10日(日)	キッチンカーまつり(収益事業)	2,505人

(ウ) 西山自然体験交流施設(ゆうぎオートキャンプ場)

	期日	事業名	入場者数
1	4月22日(土)、23日(日)	ソトアソビソトゴハン in 西山 (共催)	1,800人
2	8月17日(木)	ゆうぎ夏祭り	111人
3	10月28日(土)、29日(日)	森ゆれる 2023 (共催)	800人

(4) 収益事業等

ア 施設利用状況

(ア) 柏崎海洋センター

		令和5年度			令和4年度		
		人数	室稼働率	利用料収入	人数	室稼働率	利用料収入
宿泊	団体	4,303人	52.3%	52,539,494円	3,223人	34.2%	42,499,435円
	個人	4,833人			4,430人		
日帰り		21,715人		69,931,004円	10,672人		37,637,805円
雑収益				2,202,382円			4,315,660円
計		30,851人		124,672,880円	18,325人		84,452,900円

(イ) 大崎温泉雪割草の湯

	入場者数	利用料収入			
		入浴	食事	売店ほか	計
令和5年度	37,931人	18,712,980円	11,403,540円	3,287,401円	33,403,921円
令和4年度	36,440人	16,427,410円	10,330,541円	3,228,616円	29,986,567円

(ウ) 駅前ふれあい広場駐車場

	利用台数	利用料収入
令和 5 年度	44,596 台	15,175,468 円
令和 4 年度	43,018 台	15,051,238 円

イ 主催・共催事業

(ア) 柏崎海洋センター

	期日	事業名	利用人数
1	4.10.11 月 (年 3 回)	ランチバイキング	218 人
2	5 月 11 日 (木), 12 日 (金)	どんぶり屋さん	58 人
3	6 月 11 日 (日)	海でヨガ&雷音ランチ	13 人
4	7 月 26 日 (水)	花火大会宿泊、日帰り BBQ プラン	230 人
5	9 月 8 日 (金)	雷音 BBQ&ハワイアンショー	21 人
6	12 月 24 日 (日)	ステーキランチ	40 人
7	12 月 24 日 (日)	クリスマスボックスステイクアウト	42 個
8	12 月 24 日 (日)~3 月 17 日 (日)	かしわざき振興財団湯巡りスタンプラリー	延べ 183 人 (応募数)
9	通年 (夏季以外)	日帰りプラン	704 人
10	通年 (夏季以外)	レディース宿泊プラン	110 人
11	通年 (冬季以外)	ゴルフ宿泊パック	41 人

(イ) 大崎温泉雪割草の湯

	期日	事業名	入場者数
1	4 月 15 日 (土)~28 日 (金)	プレミアム回数券販売	60 冊
2	6 月 10 日 (土)~25 日 (日)	リサイクルバザー	期間中 1,440 人
3	9 月 1 日 (金)~11 月 5 日 (日)	チケット集めてガラポン大会チケット配布、ガラポン抽選	740 回 (抽選回数)
4	9 月 18 日 (月祝)	敬老の日 (70 歳以上入館料半額)、 リラクゼーションイベント同時開催	150 人
5	10 月 14 日 (土)~29 日 (日)	リサイクルバザー	期間中 1,562 人
6	11 月 25 日 (土)、26 日 (日)	いい風呂の日イベント	期間中 417 人
7	12 月 24 日 (日)~3 月 17 日 (日)	かしわざき振興財団湯巡りスタンプラリー	延べ 183 人 (応募数)
8	1 月 4 日 (木)	新年ガラポン大会	134 人
9	1 月 5 日 (金)~3 月 3 日 (日)	チケット集めてガラポン大会チケット配布、ガラポン抽選	860 回 (抽選回数)
10	2 月 18 日 (日)	リラクゼーションイベント	247 人
11	2 月 24 日 (土)、25 日 (日)	2 月風呂の日イベント	期間中 457 人
12	3 月 2 日 (土)~4 月 7 日 (日)	雪割草シーズンキャンペーン (雪割草の里入場者割引・プレゼント応募)	187 人 (応募数)
13	3 月 9 日 (土)~3 月 26 日 (火)	リサイクルバザー	期間中 2,148 人
14	3 月 9 日 (土)~3 月 31 日 (日)	誕生日プレゼント付き回数券販売	72 冊
15	毎月 11 日	回数券の日 (入場ポイント 2 倍)	-
16	毎月 26 日	風呂の日 (無料入場券配布)	-
17	毎月 1 回	手作りカレーの日 (手作りカレー販売)	-

4 評議員会、理事会等に関する事項

(1) 評議員会

開催日	会議名	会議内容
R5. 6. 22	第 16 回評議員会	令和 4 年度事業報告の承認 令和 4 年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認 理事及び監事の選任の件 令和 5 年度事業計画及び予算について
R5. 7. 3	第 17 回評議員会	理事の解任及び選任の件

(2) 理事会

開催日	会議名	会議内容
R5. 5. 25	第 46 回理事会	規則・規程の一部改正の件 令和 4 年度事業報告の承認 令和 4 年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認 理事及び監事の選任の件 定時評議員会招集の承認
R5. 6. 22	第 47 回(臨時)理事会	代表理事及び業務執行理事の選任の件 相談役の解任及び選任の件
R5. 10. 25	第 48 回理事会	規程の制定及び諸規程の一部改正の件 指定管理事業の更新申請の件 令和 5 年度事業中間報告の件
R6. 3. 22	第 49 回理事会	規則・規程の一部改正の件 令和 6 年度事業計画の件 令和 6 年度予算の件

(3) 相談役会

開催日	会議名	会議内容
R5. 7. 5	第 13 回相談役会	令和 4 年度事業報告、決算報告について 令和 5 年度事業計画、予算について

5 職員の状況

	正職員	契約職員等	計
男	26	43	69
女	19	47	66
計	45	90	135

※役員を含まない。(令和 6 年 4 月 1 日現在)

6 役員等に関する事項

(1) 役員

(令和6年4月1日現在)

役名	氏名	選任年月日	担任職務
理 事	猪俣 哲夫	R 1. 6. 21	理事長
〃	中山 徹	R 2. 4. 1	専務理事
〃	新野 良子	H23. 4. 1	理事
〃	佐藤 幸治	R 5. 7. 4	〃
〃	関矢 浩章	H23. 4. 1	〃
〃	山田 明彦	H29. 6. 21	〃
監 事	今井 享次	H28. 6. 20	監事
〃	西巻 康之	H29. 2. 13	〃

(2) 評議員

(令和6年4月1日現在)

役名	氏名	選任年月日	担任職務
評議員	行田 宏文	H27. 6. 19	評議員
〃	小林 知明	R 1. 6. 21	〃
〃	佐藤ちづ子	〃	〃
〃	白川 信彦	〃	〃
〃	永寶 幸江	〃	〃
〃	原 吉隆	H23. 4. 1	〃
〃	山波 剛	R 1. 6. 21	〃

(3) 相談役

(令和6年4月1日現在)

役名	氏名	選任年月日	担任職務
相談役	小林 清禧	R 5. 7. 1	相談役
〃	堀 敏昭	R 1. 11. 1	〃
〃	本間 敏博	R 5. 7. 1	〃

令和 5（2023）年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録

貸借対照表

令和 6 年 3 月 31 日現在

公益財団法人かしわざき振興財団

(単位: 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	341,237,301	342,609,301	△ 1,372,000
未収金	4,153,062	5,018,964	△ 865,902
前払金	76,554	78,931	△ 2,377
商品	2,660,439	1,875,501	784,938
立替金	42,053	434,131	△ 392,078
流動資産合計	348,169,409	350,016,828	△ 1,847,419
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	13,200	13,200	0
投資有価証券	33,000,000	33,000,000	0
基本財産合計	33,013,200	33,013,200	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	33,746,556	32,128,766	1,617,790
特定資産合計	33,746,556	32,128,766	1,617,790
(3) その他固定資産			
建物	93,014	108,408	△ 15,394
構築物	1,507,573	1,943,954	△ 436,381
車両運搬具	1	1	0
什器備品	3,793,502	5,563,417	△ 1,769,915
展示物	1,400,000	1,400,000	0
リース資産	2,232,504	5,456,736	△ 3,224,232
電話加入権	147,784	147,784	0
投資有価証券	2,500,000	2,500,000	0
その他固定資産合計	11,674,378	17,120,300	△ 5,445,922
固定資産合計	78,434,134	82,262,266	△ 3,828,132
資産合計	426,603,543	432,279,094	△ 5,675,551
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	59,477,472	63,767,513	△ 4,290,041
前受金	8,326,342	7,541,411	784,931
預り金	3,584,754	1,200,586	2,384,168
仮受金	2,206,686	39,710	2,166,976
賞与引当金	15,497,108	15,155,490	341,618
流動負債合計	89,092,362	87,704,710	1,387,652
2. 固定負債			
リース債務	2,227,620	5,456,736	△ 3,229,116
退職給付引当金	33,746,556	32,128,766	1,617,790
固定負債合計	35,974,176	37,585,502	△ 1,611,326
負債合計	125,066,538	125,290,212	△ 223,674
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	33,013,200	33,013,200	0
(うち基本財産への充当額)	33,013,200	33,013,200	0
2. 一般正味財産			
その他一般正味財産	268,523,805	273,975,682	△ 5,451,877
一般正味財産合計	268,523,805	273,975,682	△ 5,451,877
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	301,537,005	306,988,882	△ 5,451,877
負債及び正味財産合計	426,603,543	432,279,094	△ 5,675,551

貸借対照表内訳表

令和 6 年 3 月 31 日現在

公益財団法人かしわざき振興財団

(単位：円)

科 目	法人会計	公益目的 事業会計	収益事業等会計	内部取引等消去	合 計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	131,217,326	158,002,578	52,017,397		341,237,301
未収金	43,144,515	5,607,031	8,087,731	△ 52,686,215	4,153,062
前払金	0	67,154	9,400		76,554
商品	0	0	2,660,439		2,660,439
立替金	42,053	0	0		42,053
流動資産合計	174,403,894	163,676,763	62,774,967	△ 52,686,215	348,169,409
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
定期預金	13,200	0	0		13,200
投資有価証券	33,000,000	0	0		33,000,000
基本財産合計	33,013,200	0	0	0	33,013,200
(2) 特定資産					
退職給付引当資産	33,746,556	0	0		33,746,556
特定資産合計	33,746,556	0	0	0	33,746,556
(3) その他固定資産					
建物	0	0	93,014		93,014
構築物	0	1,507,563	10		1,507,573
車両運搬具	0	0	1		1
什器備品	405,064	3,388,419	19		3,793,502
展示物	0	0	1,400,000		1,400,000
リース資産	0	466,992	1,765,512		2,232,504
電話加入権	72,800	74,984	0		147,784
投資有価証券	2,500,000	0	0		2,500,000
その他固定資産合計	2,977,864	5,437,958	3,258,556	0	11,674,378
固定資産合計	69,737,620	5,437,958	3,258,556	0	78,434,134
資産合計	244,141,514	169,114,721	66,033,523	△ 52,686,215	426,603,543
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	1,851,619	76,922,203	33,389,865	△ 52,686,215	59,477,472
前受金	0	6,292,151	2,034,191		8,326,342
預り金	3,390,704	96,050	98,000		3,584,754
仮受金	2,206,686	0	0		2,206,686
賞与引当金	8,504	11,720,388	3,768,216		15,497,108
流動負債合計	7,457,513	95,030,792	39,290,272	△ 52,686,215	89,092,362
2. 固定負債					
リース債務	0	466,992	1,760,628		2,227,620
退職給付引当金	33,746,556	0	0		33,746,556
固定負債合計	33,746,556	466,992	1,760,628	0	35,974,176
負債合計	41,204,069	95,497,784	41,050,900	△ 52,686,215	125,066,538
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
指定正味財産合計	33,013,200	0	0		33,013,200
(うち基本財産への充当額)	33,013,200	0	0		33,013,200
2. 一般正味財産					
その他一般正味財産	169,924,245	73,616,937	24,982,623	0	268,523,805
一般正味財産合計	169,924,245	73,616,937	24,982,623	0	268,523,805
(うち特定資産への充当額)	0	0	0		0
正味財産合計	202,937,445	73,616,937	24,982,623	0	301,537,005
負債及び正味財産合計	244,141,514	169,114,721	66,033,523	△ 52,686,215	426,603,543

正味財産増減計算書

令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで

公益財団法人かしわざき振興財団

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	132,000	132,000	0
基本財産受取配当金	132,000	132,000	0
事業収益	963,009,097	898,323,969	64,685,128
指定管理料	603,313,628	614,778,060	△ 11,464,432
受託収益	7,144,861	8,495,922	△ 1,351,061
事業収益	37,492,518	31,924,569	5,567,949
利用料	157,444,338	133,144,034	24,300,304
入場料	19,150,680	16,709,210	2,441,470
宿泊料	52,539,494	42,499,435	10,040,059
食事料	76,716,300	44,833,911	31,882,389
売店収益	9,207,278	5,938,828	3,268,450
受取補助金等	2,852,247	2,000,000	852,247
受取補助金	2,852,247	2,000,000	852,247
受取寄付金	2,547,000	2,679,000	△ 132,000
雑収益	33,614,455	39,372,838	△ 5,758,383
受取利息	7,249	7,187	62
雑収益	33,607,206	39,365,651	△ 5,758,445
経常収益計	1,002,154,799	942,507,807	59,646,992
(2) 経常費用			
事業費	1,001,754,323	940,127,438	61,626,885
報酬	16,732,151	17,543,364	△ 811,213
給料	127,894,139	124,864,118	3,030,021
手当等	54,348,878	53,948,787	400,091
賞与引当金繰入額	15,488,604	15,149,996	338,608
法定福利費	35,663,462	33,854,623	1,808,839
福利厚生費	947,453	774,103	173,350
臨時雇賃金	81,260,408	73,759,852	7,500,556
報償費	885,564	562,500	323,064
退職給付費用	14,961,462	12,943,325	2,018,137
旅費交通費	469,723	307,269	162,454
営業活動費	0	52,395	△ 52,395
消耗品費	28,927,411	25,291,626	3,635,785
燃料費	1,338,316	1,173,197	165,119
印刷製本費	2,168,936	2,237,559	△ 68,623
光熱水費	246,223,066	241,963,134	4,259,932
修繕費	31,692,185	31,205,906	486,279
通信運搬費	4,585,855	4,452,108	133,747
広告宣伝費	2,821,757	3,044,258	△ 222,501
手数料	19,335,252	18,747,077	588,175
保険料	2,619,460	2,436,987	182,473
委託料	223,415,761	200,256,490	23,159,271
賃借料	11,535,894	9,711,628	1,824,266
食材費	30,379,984	17,928,737	12,451,247
原材料費	1,408,776	1,982,809	△ 574,033
消耗什器備品費	1,602,071	2,094,680	△ 492,609
売店商品仕入費	2,697,423	1,618,717	1,078,706
負担金	3,690,951	2,711,375	979,576
減価償却費	6,390,094	6,832,259	△ 442,165
租税公課	32,031,434	32,170,346	△ 138,912
雑費	237,853	508,213	△ 270,360

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	4,806,252	3,169,328	1,636,924
報酬	1,464,210	1,454,968	9,242
給料	40,133	37,771	2,362
手当等	47,027	46,089	938
賞与引当金繰入額	8,504	5,494	3,010
法定福利費	197,844	207,107	△ 9,263
福利厚生費	7,090	6,856	234
退職給付費用	3,982	3,945	37
旅費交通費	5,307	6,565	△ 1,258
会議費	19,977	17,885	2,092
消耗品費	2,093	2,332	△ 239
印刷製本費	137	25	112
光熱水費	298,318	257,308	41,010
修繕費	250	0	250
通信運搬費	23,990	24,643	△ 653
手数料	2,109,564	668,047	1,441,517
委託料	660	0	660
賃借料	417,630	416,110	1,520
消耗什器備品費	0	2,000	△ 2,000
負担金	3,088	2,461	627
減価償却費	101,265	8,581	92,684
租税公課	2,920	494	2,426
雑費	52,263	647	51,616
経常費用計	1,006,560,575	943,296,766	63,263,809
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,405,776	△ 788,959	△ 3,616,817
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 4,405,776	△ 788,959	△ 3,616,817
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	1	1	0
経常外費用計	1	1	0
当期経常外増減額	△ 1	△ 1	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 4,405,777	△ 788,960	△ 3,616,817
法人税、住民税及び事業税	1,046,100	364,000	682,100
当期一般正味財産増減額	△ 5,451,877	△ 1,152,960	△ 4,298,917
一般正味財産期首残高	273,975,682	275,128,642	△ 1,152,960
一般正味財産期末残高	268,523,805	273,975,682	△ 5,451,877
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	33,013,200	33,013,200	0
指定正味財産期末残高	33,013,200	33,013,200	0
III 正味財産期末残高	301,537,005	306,988,882	△ 5,451,877

正味財産増減計算書内訳表

令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで

公益財団法人かしわざき振興財団

(単位：円)

科 目	法人会計	公益目的事業会計	収益事業等会計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	132,000	0	0	132,000
基本財産受取配当金	132,000	0	0	132,000
事業収益	0	761,294,517	201,714,580	963,009,097
指定管理料	0	594,396,999	8,916,629	603,313,628
受託収益	0	7,144,861	0	7,144,861
事業収益	0	37,254,378	238,140	37,492,518
利用料	0	122,060,579	35,383,759	157,444,338
入場料	0	437,700	18,712,980	19,150,680
宿泊料	0	0	52,539,494	52,539,494
食事料	0	0	76,716,300	76,716,300
売店収益	0	0	9,207,278	9,207,278
受取補助金等	0	2,852,247	0	2,852,247
受取補助金	0	2,852,247	0	2,852,247
受取寄付金	0	2,547,000	0	2,547,000
雑収益	183,335	25,774,489	7,656,631	33,614,455
受取利息	4,215	2,832	202	7,249
雑収益	179,120	25,771,657	7,656,429	33,607,206
経常収益計	315,335	792,468,253	209,371,211	1,002,154,799
(2) 経常費用				
事業費	0	800,663,940	201,090,383	1,001,754,323
報酬	0	16,478,240	253,911	16,732,151
給料	0	95,731,988	32,162,151	127,894,139
手当等	0	38,760,183	15,588,695	54,348,878
賞与引当金繰入額	0	11,720,388	3,768,216	15,488,604
法定福利費	0	25,554,001	10,109,461	35,663,462
福利厚生費	0	713,935	233,518	947,453
臨時雇賃金	0	52,419,091	28,841,317	81,260,408
報償費	0	875,564	10,000	885,564
退職給付費用	0	11,311,282	3,650,180	14,961,462
旅費交通費	0	469,432	291	469,723
消耗品費	0	22,164,435	6,762,976	28,927,411
燃料費	0	1,196,443	141,873	1,338,316
印刷製本費	0	1,832,192	336,744	2,168,936
光熱水費	0	214,652,055	31,571,011	246,223,066
修繕費	0	29,321,519	2,370,666	31,692,185
通信運搬費	0	3,478,624	1,107,231	4,585,855
広告宣伝費	0	2,155,357	666,400	2,821,757
手数料	0	12,076,122	7,259,130	19,335,252
保険料	0	2,146,760	472,700	2,619,460
委託料	0	216,556,784	6,858,977	223,415,761
賃借料	0	8,873,683	2,662,211	11,535,894
食材費	0	0	30,379,984	30,379,984
原材料費	0	1,408,776	0	1,408,776
消耗什器備品費	0	1,380,075	221,996	1,602,071
売店商品仕入費	0	0	2,697,423	2,697,423
負担金	0	3,159,035	531,916	3,690,951
減価償却費	0	4,095,290	2,294,804	6,390,094
租税公課	0	21,943,446	10,087,988	32,031,434
雑費	0	189,240	48,613	237,853

(単位：円)

科 目	法人会計	公益目的事業 会計	収益事業等会計	合 計
管理費	4,806,252	0	0	4,806,252
報酬	1,464,210	0	0	1,464,210
給料	40,133	0	0	40,133
手当等	47,027	0	0	47,027
賞与引当金繰入額	8,504	0	0	8,504
法定福利費	197,844	0	0	197,844
福利厚生費	7,090	0	0	7,090
退職給付費用	3,982	0	0	3,982
旅費交通費	5,307	0	0	5,307
会議費	19,977	0	0	19,977
消耗品費	2,093	0	0	2,093
印刷製本費	137	0	0	137
光熱水費	298,318	0	0	298,318
修繕費	250	0	0	250
通信運搬費	23,990	0	0	23,990
手数料	2,109,564	0	0	2,109,564
委託料	660	0	0	660
賃借料	417,630	0	0	417,630
負担金	3,088	0	0	3,088
減価償却費	101,265	0	0	101,265
租税公課	2,920	0	0	2,920
雑費	52,263	0	0	52,263
経常費用計	4,806,252	800,663,940	201,090,383	1,006,560,575
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,490,917	△ 8,195,687	8,280,828	△ 4,405,776
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 4,490,917	△ 8,195,687	8,280,828	△ 4,405,776
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	0	1	0	1
経常外費用計	0	1	0	1
当期経常外増減額	0	△ 1	0	△ 1
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 4,490,917	△ 8,195,688	8,280,828	△ 4,405,777
他会計振替額	4,000,000	3,658,015	△ 7,658,015	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 490,917	△ 4,537,673	622,813	△ 4,405,777
法人税、住民税及び事業税	1,046,100	0	0	1,046,100
当期一般正味財産増減額	△ 1,537,017	△ 4,537,673	622,813	△ 5,451,877
一般正味財産期首残高	171,461,262	78,154,610	24,359,810	273,975,682
一般正味財産期末残高	169,924,245	73,616,937	24,982,623	268,523,805
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	33,013,200	0	0	33,013,200
指定正味財産期末残高	33,013,200	0	0	33,013,200
Ⅲ 正味財産期末残高	202,937,445	73,616,937	24,982,623	301,537,005

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的…償却原価法

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法に基づく原価法

(3) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産

定率法（建物を除く）による。

イ 建物及び構築物並びに無形固定資産

定額法による。

ウ リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

ア 賞与引当金について

正規職員に関し、翌期における期末・勤勉手当支給対象期間のうち、当該年度相当分を引当計上している。

イ 退職給付引当金について

職員退職手当規程に基づいて 401K 等の拠出額以外の残額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	13,200	0	0	13,200
投資有価証券	33,000,000	0	0	33,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	32,128,766	5,611,254	3,993,464	33,746,556
合 計	65,141,966	5,611,254	3,993,464	66,759,756

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充 当額)	(うち一般正味 財産からの充 当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
定期預金	13,200	(13,200)	(0)	(0)
投資有価証券	33,000,000	(33,000,000)	(0)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	33,746,556	(0)	(0)	(33,746,556)
小 計	66,759,756	(33,013,200)	(0)	(33,746,556)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	49,182,059	49,089,045	93,014
構 築 物	10,656,320	9,148,747	1,507,573
ソフトウェア	410,400	410,400	0
車両運搬具	500,000	499,999	1
什器備品	66,970,342	63,176,840	3,793,502
展示物	3,050,000	1,650,000	1,400,000
リース資産	28,776,012	26,543,508	2,232,504
合 計	159,545,133	150,518,539	9,026,594

5 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
基本財産 第 404 回大阪府公募公債	33,000,000	33,086,889	86,889

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	13,200	0	0	13,200
	投資有価証券	33,000,000	0	0	33,000,000
	基本財産計	33,013,200	0	0	33,013,200
特定資産	退職給付引当資産	32,128,766	5,611,254	3,993,464	33,746,556
	特定資産計	32,128,766	5,611,254	3,993,464	33,746,556

2 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	15,155,490	15,497,108	15,155,490	0	15,497,108

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	32,128,766	5,611,254	3,993,464	0	33,746,556

財産目録

令和 6 年 3 月 31 日現在

公益財団法人かしわざき振興財団

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	5,583,258
	預金	普通預金		213,160,843
		第四北越 No. 138710		253,737
		信本 No. 321488		49,355,679
		信本 No. 416500		13,349,714
		信本 No. 419011		24,811,259
		信本 No. 419037		13,982,568
		信本 No. 419053		19,861,447
		信本 No. 419079		1,986,204
		信本 No. 419087		7,234,605
		信本 No. 419100		4,112,730
		信本 No. 423521		31,802,421
		信半 No. 108472		26,342,170
		信半 No. 120234		203
		郵貯 No. 30749891		53,672
		大和初サ普通 270816		20,014,433
		楽天銀行 No. 7377705		1
		定期預金		122,493,200
		第四北越No.6009583	法人会計保有財産	16,019,108
		信半No.322878	同上	10,141,723
		信半No.333348	同上	50,000,000
		信半No.333364	同上	20,690,600
		信半No.333550	公1の公益目的保有財産	10,000,000
		信半No.333568	同上	15,641,769
	未収金		事業に供する収益の未収金	4,153,062
	柏崎海浜公園			50,000
	ゆうぎ			18,092
	西山ふるさと公苑			82,411
	産業文化会館			378,635
	アルフォーレ			217,722
	総合体育館			447,310
	アクアパーク			1,121,082
	ふれあい広場			28,500
	海洋センター			1,658,970
	雪割草の湯			150,340
	前払金		事業に供する費用の前払金	76,554
	産業文化会館			20,010
	アルフォーレ			24,354
	総合体育館			22,790
	雪割草の湯			9,400
	商品		収1施設の売店商品	2,660,439
	ゆうぎ			228,913
	西山ふるさと公苑			696,278
	総合体育館			8,127
	アクアパーク			125,186
	海洋センター			1,371,187
	雪割草の湯			230,748
	立替金		公1・法人会計における立替金	42,053
	雇用保険料			42,053
流動資産合計				348,169,409

(単位：円)

(固定資産)				
基本財産	定期預金			13,200
	定期預金(指定)	第四北越No.2094027	法人会計保有財産	13,200
	投資有価証券			33,000,000
特定資産	投資有価証券(指定)	第404回大阪府公募公債	法人会計保有財産	33,000,000
	退職給付引当資産			33,746,556
その他固定資産	退職給付引当資産(一般)	信本No.416495	退職給付引当資金	33,746,556
	建物	サッシ取付他	公1・収1保有財産	93,014
	構築物	LAN無線設備他	同上	1,507,573
	車両運搬具	スズキエブリィー	収1保有財産	1
	什器備品	ノートパソコン他	公1・収1保有財産	3,793,502
	展示物	大黒天像等252体	収1保有財産	1,400,000
	リース資産	マイクロバス他	公1・収1保有財産	2,232,504
	電話加入権	アクア公衆電話他	公1・法人会計保有財産	147,784
	投資有価証券	(株)柏崎マリン開発	法人会計で保有	2,500,000
固定資産合計				78,434,134
資産合計				426,603,543
(流動負債)				
	未払金		事業に供する費用の未払金	59,477,472
	柏崎海浜公園			338,781
	ゆうぎ			1,000,816
	痴娯の家			301,597
	西山ふるさと公苑			4,385,447
	産業文化会館			2,874,234
	アルフォーレ			4,751,512
	総合体育館			11,487,856
	アクアパーク			21,388,634
	ふれあい広場			3,632
	海洋センター			8,476,664
	雪割草の湯			2,616,680
	総務			1,851,619
	前受金		事業に供する前受金	8,326,342
	産業文化会館			1,383,735
	アルフォーレ			2,538,949
	総合体育館			2,445,243
	アクアパーク			1,958,415
	預り金		事業に供する預り金	3,584,754
	アクアパーク			96,050
	ふれあい広場			98,000
	社会保険料			2,208,655
	所得税			572,149
	住民税			609,900
	仮受金		法人会計における仮受金	2,206,686
	総務			2,206,686
	賞与引当金		職員賞与引当金	15,497,108
	柏崎海浜公園			20,412
	ゆうぎ			402,019
	痴娯の家			10,206
	西山ふるさと公苑			626,029
	産業文化会館			1,868,455
	アルフォーレ			3,530,742
	総合体育館			2,966,927
	アクアパーク			2,316,037
	ふれあい広場			286,048
	海洋センター			3,304,112
	雪割草の湯			157,617
	その他			8,504
流動負債合計				89,092,362
(固定負債)				
	リース債務		公1・収1のリース資産に対する債務	2,227,620
	退職給付引当金		財団積立分職員退職給付引当金	33,746,556
固定負債合計				35,974,176
負債合計				125,066,538
正味財産				301,537,005